

# ボランティアサポートシッププログラム実施マニュアル

## (目的)

第1 この「ボランティアサポートシッププログラム」は、地域において公益的な活動を展開している里山活動団体（以下「団体」という。）に対し、その活動に賛同する企業が人的及び金銭的支援等を行うことにより、団体が行う里山の保全、整備及び活用を促進し、もって人と自然とが共生した豊かな環境の創造に資することを目的とする。

## (ちば里山センターの役割)

第2 ちば里山センターは、本県の里山活動への企業の参画を促進するため、当プログラムが円滑に実施されるよう企業、団体及び行政間の調整など必要な支援を行う。

## (県のサポート)

第3 当プログラムの信頼性及び確かな運用を確保するためには千葉県をサポートは不可欠であり、千葉県の積極的な協力を求めるものとする。

## (団体の募集)

第4 ちば里山センターは、毎年1回10月末日を期限として、当プログラムへの参加を希望する団体を募集する。

1 募集に当たり、次に掲げる条件を附する。

(1) ちば里山センターの会員であること。

(2) 企業が活動を行うことについて、土地所有者の同意を得ていること。

2 当プログラムへの参加を希望する団体は、応募申込書（別記1号様式）に下記書類を添付し、ちば里山センターに応募する。

土地所有者の同意書

## (選考)

第5 ちば里山センターは、応募のあった団体について選考を行い、第4の2の応募条件を満たしていると認められた場合は、当該団体を当制度の参加団体（以下「参加団体」という。）とする。

2 前項の選考は、ちば里山センターの運営委員会で行うものとする。

3 ちば里山センターは、前項の選考に当たり、県の意見を聴くことが出来る。

4 参加団体としての資格は、選考のあった年度の翌年度の1年間とする。

## (支援の内容)

第6 参加団体が、当プログラムへ参加する企業（以下「参加企業」という。）に対し、求めることができる支援の内容は、例示をすれば以下のとおりであるが、具体的な内容は、参加企業と協議して定めるものとする。

① 参加団体が行う整備作業への企業の社員等による協力（人的支援）

② 参加団体に対する活動費の援助（金銭的支援）

③ 苗木、道具類など参加団体の活動に必要な原材料又は資機材の提供

### (プログラムメニューの作成)

- 第7 ちば里山センターは、参加団体と協力して参加企業に希望する支援内容などを定めたプログラムメニューを作成する。なお、当該メニューは、里山活動協定に則したものでなければならない。
- 2 前項のメニューは、4月1日から翌年の3月31日までの1年間を期間とする。

### (広報・募集)

- 第8 ちば里山センターは、1月末日までに参加団体を取りまとめ、ホームページへの掲載及びパンフレットの作成等を行い翌年度の参加企業を募集する。
- 2 パンフレット等には、参加団体の概要、活動フィールドの紹介、プログラムメニュー等を掲載する。
- 3 ちば里山センターは県と協力して前項のパンフレットを利用し、地域で公益的な里山活動に励む団体を企業に斡旋する。

### (企業の申込み)

- 第9 当プログラムへの参加を希望する企業は、参加申込書(別記3号様式)によりちば里山センターに申し込むものとする。
- 2 申込企業は、企業内ボランティアの育成や社会貢献を目的として活動を行うものでなければならない。
- 3 ちば里山センターは、企業の申込内容に基づき、企業と該当する団体間の調整を行う。また、複数の企業から1の団体に対し応募があった場合には、協同して活動を実施することができるよう調整を行う。
- 4 ちば里山センターは、申込企業が里山活動に適していないと認められる場合又は活動内容等について企業と団体間の調整がつかない場合には、申込企業に対しその旨通知する。

### (合意書の締結)

- 第10 ちば里山センターは、第9の3の調整結果をもとに「ボランティアサポートシッププログラム実施合意書(以下「合意書」という。)」を3部作成する。
- 2 当該合意書は、参加団体、企業及びちば里山センターが記名押印し、それぞれ1部ずつ保管する。
- 3 当該合意書に疑義が生じた場合には、ちば里山センターが仲介して調整を行う。

### (プログラムの実施)

- 第11 ちば里山センターは、当該合意書に基づき円滑にプログラムが実施されるよう企業が行う人的支援にあっては、道具類の貸し出しや技術指導などを行う。
- 2 人的支援については、企業の社員等と団体の会員が協力して実施するものとする。
- 3 参加団体は、里山活動への企業の参加について地域住民の理解を得るため、プログラムの実施にあたり、事前に地域住民に周知するとともに地域と企業との交流が図れるよう努めるものとする。
- 4 参加団体は企業からへの援助額の一部(別に定める)をちば里山センターに支払う。

### (活動の公表)

- 第12 ちば里山センターは、当プログラムに参加した企業について、ホームページや里山新聞などにより、公表を行う。

## ボランティアサポートシッププログラム合意書

ボランティアサポートシッププログラム（以下「プログラム」という。）について、〇〇〇【企業】（以下「甲」という。）と〇〇〇【里山活動団体】（以下「乙」という。）とちば里山センター（以下「丙」という。）とは、次のとおりを協力して実施することを合意した。

### （目的）

第1条 このプログラムは、地域において公益的な活動を展開している里山活動団体（以下「団体」という。）に対し、その活動に賛同する企業が人的及び金銭的支援等を行うことにより、団体が行う里山の保全、整備及び活用を促進し、もって人と自然とが共生した豊かな環境の創造に資することを目的とする。

### （企業の役割）

第2条 甲は、乙が行う活動を支援するため、次に掲げる事項を実施するものとする。

- (1) 乙の活動への社員及び社員の家族（以下「社員等」という。）のボランティア参加
  - (2) 乙の活動に対する金銭的支援
- ※ その他企業が原材料や資機材の提供を団体に対し行う場合は、追加する。

### （活動団体の役割）

第3条 乙は、このプログラムを行うため、次の事項を実施するものとする。

- (1) 乙の活動場所への甲の社員等の受け入れ及び協同作業の実施
- (2) 地域住民への周知及び協力依頼

### （ちば里山センターの役割）

第4条 丙は、このプログラムが円滑に実施されるため、次に掲げる事項を実施するものとする。

- (1) 甲及び乙間の連絡調整
- (2) 活動プログラムの作成
- (3) 活動に要する道具類の貸し出し
- (4) 作業方法等の技術的指導
- (5) その他円滑な活動の実施に必要な事項

### （活動の内容）

第5条 第2条(1)により甲が支援を行う乙の活動は、次のとおりとする。

活動の内容	活動時期	活動場所
	平成 年 月 日	

2 乙は、前項の活動について、事前に土地所有者の同意を得るものとする。

### （活動経費等）

第6条 第2条(2)により甲が乙の活動に支援する金額は、金 円とし、平成 年 月 日までに乙に直接支払うものとする。

2 このプログラムに要する甲の参加者の経費については、前項の金額に含まれないものとし、甲が負担するものとする。

※ その他企業が原材料や資機材の提供を団体に対し行う場合は、追加する。

(事故の責任)

第7条 このプログラム中に発生した参加者の事故については、参加者が所属するそれぞれの企業又は団体の責めによるものとする。

(禁止行為)

第8条 甲は、乙の承諾なしにこのプログラムで以下の行為を行ってはならない。

- (1) 活動作業外の立木の損傷、農林産物又は植物の採取
- (2) 火気の使用
- (3) 工作物の設置

(活動の公表)

第9条 甲は、このプログラムを実施したことを甲のホームページ等の媒体を利用して公表することができる。

2 丙は、甲が実施したこのプログラムについて、丙のホームページ又は里山新聞等で公表するものとする。

(協議)

第10条 本合意書に疑義が生じたとき、又は本合意書に定めのない事項については、甲乙丙協議の上定めるものとする。

2 前項の協議に当たっては、丙は中立した立場で甲乙の調整を行うものとする。

平成 年 月 日

甲 住 所 (企業)

氏 名

乙 住 所 (里山活動団体)

氏 名

丙 住 所 袖ヶ浦市長浦字拓2号 580-148

氏 名 ちば里山センター

会 長

# ボランティアサポートシッププログラム実施同意書

平成 年 月 日

ちば里山センター会長 様

(土地所有者) 住 所  
氏 名

私は、標記プログラムの実施のため、〇〇〇（団体名）が、里山活動協定の締結地において、下記条件により、企業と協力して活動を実施することを同意します。

## 記

- 1 協力企業は、社会的に信用のある企業とし、社会貢献のため善意で里山の整備活動を行うものに限定する。
- 2 企業と協力して行う活動は、平成 年 月 日付けで〇〇〇（団体名）と締結した里山活動協定に則して行うこと。
- 3 活動は、企業と〇〇〇（団体名）が一緒に行うものとし、企業単独による活動は行わないこと。
- 4 協力企業が決定したときは、速やかに土地所有者に連絡すること。  
また、企業が参加する活動日については、土地所有者及び地元に事前に連絡すること。

## ボランティアサポートシッププログラム応募申込書

年 月 日

団体名		
所在地	〒 —	
会員数		
連絡先	担当者名	
	電話番号	
	メールアドレス	
応募理由 (企業の支援に期待すること)		
活動の特色 (アピールポイント)		
地域との連携の方法		
その他特記事項		
添付書類	土地所有者の同意書	

## ボランティアサポートシッププログラム参加申込書

年 月 日

会社名			
業種			
所在地	〒 —		
担当部署	部署名		
	担当者名		
	連絡先	電話番号	
		メールアドレス	
参加希望先	団体名		
	メニューの内容		
参加理由			
活動希望			
環境活動への 取組み状況			